

# 令和4年度「小・中学校ジョイントスクール推進事業」長者中学校区実践計画書

事務局 八戸市立長者中学校（担当職・氏名：教諭 慶長 広美）

## 1 主題（4年次）

「夢をもち、たくましく生きる児童生徒の育成」

## 2 主題設定の理由

児童生徒が将来の夢や希望の実現に向けては学力向上も大事だが、まずは人とのコミュニケーションをとれることができる人になることが、不可欠となってくる。そのためには、義務教育9年間の指導を通して、良好な生活習慣と学習習慣をバランスよく身に付けさせることが大切である。挨拶ができ、自分の考えをはっきりと相手に伝えることができることによって、児童生徒が夢を実現させ、自分の望む人生を送れることにつながっていけばという願いをもち決定した。

## 3 小・中学校ジョイントスクール推進事業を推進するための組織

	委員長	……………	（長者中学校長）	
	副委員長	……………	（長者小学校長・函南小学校長）	
	事務局長	……………	（長者中 J S 担当）	
	事務局員	……………	（長者小・函南小 J S 担当）	
分 科 会	┌	事業推進連携部	……………	（○教頭・教務主任）
		学習指導連携部	……………	（○研修主任・他教員）
		生徒指導連携部	……………	（○生徒指導主任主事・生徒会担当・他教員）
		特別支援連携部	……………	（○特別支援学級担当・養護教諭・他教員）

## 4 中学校区の重点指導項目

長者中学校区 重点指導項目	
学習指導	
	(1)話をしっかり聞き取ること
	(2)自分の考えをもつこと
	(3)わかりやすく伝えること
生徒指導	
	○気持ちのよいあいさつをする（場に応じたあいさつ）
	・小学校…相手の目を見て、先に、元気よく
	・中学校…社会に出て通用するあいさつ